

大学院医学系研究科 ジェンダー・ダイバーシティ特集

群馬大学大学院医学系研究科では、2018年3月に「医学系研究科男女共同参画推進委員会」を設置し、ジェンダー・ダイバーシティの推進に取り組んできました。2020年4月に「医学系研究科ダイバーシティ推進委員会」と改称し、多様な背景を持つ構成員がその能力を最大限に発揮できる環境づくりを推進しています。本号では、誰もが自分らしく働き、医学の未来を共に切り拓くための多角的なサポート体制や取組などをご紹介します。

表彰 Future Leaders Award の創設

医学系研究科では、将来のリーダーとなる女性研究者の育成を目的として「Future Leaders Award」を2024年度に創設しました。優れた研究成果を挙げた女性研究者を顕彰することで、研究意欲の向上を促すとともに、将来の活躍を後押ししようという試みです。2回目となる今年度は、6名の応募者があり、皮膚科の関口明子講師と病理診断学分野の關麻衣助教が受賞しました。表彰式は、2025年12月11日に昭和キャンパスで行われ、翌日の上毛新聞にその模様が掲載されました。<https://www.med.gunma-u.ac.jp/news/15757>

2025年度 表彰式

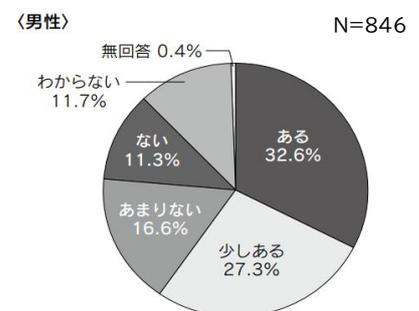
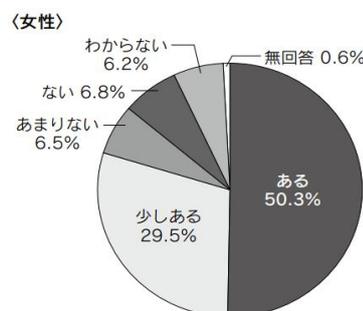


WLB ワーク・ライフ・バランスとキャリア形成に関するアンケート調査

医学系研究科ダイバーシティ推進委員会では、教職員や学生がライフイベントと仕事・研究を両立しながらキャリア形成できる環境づくりに役立てることを目的に、「ワーク・ライフ・バランスとキャリアアップに関するアンケート」を実施しました。2024年8月～9月の調査では、医学系研究科・附属病院等の教職員、大学院生、医学部学生など1,193名を対象とし、846名(回収率70.9%)から回答が得られました。調査の結果、育児との両立に約7割、介護との両立に約6割の方が不安を感じており、ライフイベントとキャリアの両立が重要課題であることが示されました。今後も、育児支援や柔軟な働き方の整備など、誰もが安心して研究・教育に取り組める環境づくりを進めていきます。

報告書：<https://igakudanjiyo.kyodo-sankaku.gunma-u.ac.jp/544/>

Q 過去、現在ないし将来において、仕事と育児の両立に不安を感じる(感じた)ことがありますか。



群馬大学ダイバーシティ推進センター

ま
ゆ
だ
ま

通信

News Letter

2026.3
vol.39

発行
国立大学法人群馬大学
ダイバーシティ推進センター

〒371-8510
群馬県前橋市荒牧町4-2
TEL: 027-220-7143
Email: kyodo-sankaku@ml.gunma-u.ac.jp
HP: <https://diversity.gunma-u.ac.jp/>



WLB

女性研究者・医師の仕事と育児の両立支援

女性研究者・医師の仕事と育児の両立を支援することを目的として、2025年2月に「女性研究者・医師のロールモデル交流会」を開催しました。当日は、「フルタイム勤務医と子供3人の子育ての両立&緩和ケア医として思うこと」と題して、本学附属病院緩和ケアセンター副センター長の山田真紀子医師による講演があり、その後の情報交換会では活発な交流が行われました。<https://igakudanjiyo.kyodo-sankaku.gunma-u.ac.jp/536/>



WLB

教授会での「男性の育休セミナー」

男性が育休を当たり前を選択できる環境作りを目指し、2025年11月18日に教授対象のセミナーを開催しました。定例教授会に併せて行われた本セミナーには、多くの教授が出席しました。当日は、男性の育休取得の実績が多い脳神経外科学と救急医学の教授より貴重な体験談が共有されたほか、事務部から最新の制度概要について説明がありました。

医学系研究科および附属病院では、男性教員・医師の育休取得が着実に増えています。上位職の理解により職場環境の整備がさらに加速すると期待されます。

<https://igakudanjiyo.kyodo-sankaku.gunma-u.ac.jp/597/>



WLB

医師ワークライフ支援プログラム

群馬大学医学部附属病院の男女協働キャリア支援部門では、医師の復職や学び直しを支える「医師ワーク支援プログラム」を実施しています。臨床現場を離れた医師が、知識や技術を再確認しながら、それぞれの希望に応じて復職を目指します。開設以来150名を超える医師が活用しており、今後も一人ひとりに寄り添った支援と、安心して働き続けられる環境づくりに取り組んでまいります。<https://mec.dept.showa.gunma-u.ac.jp/mes/program.html>

WLB

ゆめのご保育園

群馬大学医学部附属病院の院内保育所である「ゆめのご保育園」は、教職員や大学院生・学生が仕事や学業と育児を両立できるよう、園内での授乳や保育・一時預かりを目的として、2007年4月に設立されました。現在17名の園児が在籍しており、日々の保育を通じて健やかな成長をサポートしながら、保護者の方に安心してお子様を預けていただけるような保育を心掛けております。



<https://mec.dept.showa.gunma-u.ac.jp/yumenoko/>

ダイバーシティ推進センター 4月に募集する制度

- 2026年度 ダイバーシティ推進センター
女性研究者共同研究促進事業

募集期間:3月23日(月)~4月20日(月)

https://diversity.gunma-u.ac.jp/support/research/support_05-2/



- 2026年度 ダイバーシティ推進センター
女性若手教員キャリアアップ支援事業

募集期間:4月1日(水)~9月30日(水)

※期間中は随時申請可

<https://diversity.gunma-u.ac.jp/support/research/05-3/>

- 2026年度 ライフイベント復帰支援制度

募集期間:4月1日(水)~4月30日(水)

https://diversity.gunma-u.ac.jp/support/support_09/



- <学部単位で申請する支援>
2026年度 ダイバーシティ推進チャレンジ支援

募集期間:4月1日(水)~9月30日(水)

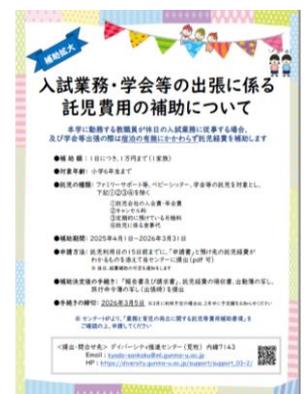
※期間中は随時申請可

<https://diversity.gunma-u.ac.jp/faculty/goodpractice/>

- (随時受付中)
入試業務・学会等の出張に係る託児費用の補助

本学に勤務する教職員が入試や学会等の出張などの業務を命じられた際に、託児等にかかる費用を一部補助しています。

https://diversity.gunma-u.ac.jp/support/support_03-2/



<問合せ先>

ダイバーシティ推進センター 内線7143

E-mail: kyodo-sankaku@ml.gunma-u.ac.jp